

第2回 在宅医療・介護講演会

1 開催日時：平成29年3月17日（金）午後2時～午後4時

2 開催場所：淀川区役所 5階 会議室

3 講師：大阪市立十三市民病院 地域医療連携室

看護師長 園田 恭子 先生

医療ソーシャルワーカー 堀岡 有美 先生

4 演題：住み慣れた地域で過ごすための医療と介護～安心してください、つながりますよ～

5 内容：

近年の医療の現状や地域包括支援システム、退院支援や施設との連絡会の開催など病院と地域との連携のための取り組みについて、園田先生よりご説明いただいた後、堀岡先生より、介護保険のことや様々な社会資源、成年後見制度、医療ソーシャルワーカーのお仕事内容などお話しいただきました。最後に事例を使って、具体的にわかりやすく説明していただき、「医療と介護をつなぐこと」は「人と人をつなぐことである」と結んでいただきました。

6 参加者数：約100名

7 参加者の感想

- ・101歳の母と同居していますが、今のところ、自分の事は十分出来ているので、これから先はとても不安です。自宅で生活するのに大変なことになると思います。思考中ですが、難しい問題だと考えています。参考になりました。 有難うございました。
- ・病院の地域連携室として、日頃から関わっておられる経験を踏まえたお話で参考になりました。介護の仕組み、基本から説明していただき、よくわかりました。
- ・介護保険のことが良くわかったのが良かった。
- ・わかりやすい説明でした。自宅への退院支援の内容が良かったです。写真があり、イメージしやすかったです。

